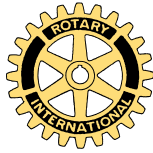


## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2022～2023年度 国際ロータリー ジェニファー E. ジョーンズ 会長テーマ

IMAGINE ROTARY イマジン ロータリー

創立 1954年3月8日  
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日  
12:30～13:30  
例会場 刈谷市新栄町3の26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL <0566>22-2111  
FAX <0566>25-2111  
メール kariyarc@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 小川 耕示  
幹事 丹羽 克誌  
会報委員長 石川 友美

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

## 第3200回例会プログラム

[当年度=39回目；当月=2週目]

2023年（令和5年）6月12日(月)

## 1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:00 〈食事〉  
12:28 1. チャイム  
12:30 2. 点鐘……〈会長〉  
3. 開会宣言  
4. ロータリーソング斉唱……我等の生業  
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介  
6. 会長挨拶並びに会長報告  
7. 新会員挨拶……丸山 和則 会員  
8. 幹事報告  
9. 出席報告  
10. 委員会報告  
11. ニコニコボックス報告  
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告  
(6/19) ……クラブ協議会  
現理事挨拶  
(6/26) ……  
夕食例会（親睦活動委員会）  
17:30～ホテルクラウンパレス知立

## 2. クラブ協議会……………〈司会：幹事〉

- 13:00 1. 次年度方針の発表 ……次年度会長  
2. 次年度委員会別事業計画の検討 ……次年度幹事  
13. 点鐘……〈会長〉  
14. 閉会宣言  
13:30 15. 散会

## 出席

会員総数 96名 出席免除 24名  
出席義務者+免除者の内例会出席者 88名  
欠席 3名 出席率 96.59%  
前々回（5/29）の修正出席率 100%

## 幹事報告

- 1) 加藤正則会員が退会されましたので会員数を95名と訂正致します。
- 2) 本日、丸山和則会員が入会されましたので会員数を96名と訂正致します。丸山会員は親睦活動委員会の配属になります。
- 3) 本日、例会終了後に、当年度および次年度合同理事・役員・委員長会議を大会議室にて開催致します。関係の会員はご出席をお願い致します。

## 会長あいさつ

小川 耕示



昨日は、コロナが明けて久しぶりに関西地区での高校の同窓会が開催されたので参加してきました。私の母校、刈谷高校には、関東と関西に亀の子会という名前で、同窓会組織があるのですが、どちらも毎年集まって総会をやっています。総会と言っても活動報告と会計報告が有って、その後にOBによる講演が30分ほどあり2時間ほどの懇親会が中心となっています。そのような、他地区での同窓会に参加すると、地元の会との違いをいつも感じます。

地元を離れている方は、郷土愛がすごく強く、連帯感があるのを感じます。関西地区は、大阪、京都、兵庫、奈良、滋賀の人たちが集まってくるので、話す言葉は、関西弁なのかと思いきや、そこでは標準語に近い三河弁が使われます。参加者のほとんどは、就職して関西に来て何十年もすごしているし、女性の方は、結婚して身内はすべて関西人という環境で暮らしているので、普段はこてこての大阪のおばちゃんなのに宴会では、流暢な三

河弁を話しています。また、京都弁と大阪弁は全然違って、共通言語の三河弁で会話しているほうがしっくり来るようです。秋には、東京で関東地区の同窓会がありますが、関西地区との違いを見て来たいと思います。

昨夜は、自宅に帰ってから、大河ドラマどうする家康を観ましたが、私には、徳川家の話す三河弁が標準語の様に聞こえて、織田、豊臣の尾張弁は名古屋弁に聞こえていたのですが、全国各地で勤務経験のある会員の皆様にはどのように聞こえているのでしょうか。

ロータリーにはそれぞれのクラブの特色が有り、地域性も色濃く出ています。新会員アワーで自己紹介頂く機会はあるのですが、よその地区から見た刈谷ロータリークラブについて聞かせて頂く機会は有りません。刈谷ロータリークラブに入会して変わってるなと思ったことや驚いたことなどを聞かせて頂けたら面白いと思います。



## 新 会 員 紹 介

氏 名 丸山 和則  
生年月日 昭和44年10月13日  
推 薦 者 神谷 強 会員  
職業分類 生命保険  
事業所名 明治安田生命保険相互会社  
役 職 名 刈谷支社長  
所属委員会 親睦活動委員会



## 次年度方針の発表

### 刈谷ロータリークラブの歴史と伝統に磨きをかけよう！

2023～24年度会長 加藤 英樹



私がロータリーに入会したのは太田年度の最後2011年5月でした。今年で入会して13年になります。その間に地区米山記念奨学委員会にも6年出向させていただきました。地区に出向して他のロータリーと接する機会が増えれば増えるほど、刈谷RCの「歴史と伝統」の重みを感じてきました。先輩方が築いてこられた良き「歴史と伝統」は今後も維持していかねばならないと深く感じてきました。次代を担うものとして、この「歴史と伝統」を我々の活動を通してより磨きをかけていかねばならないと思います。

昨年度のジェニファー・ジョーンズ氏が提唱されているDEI (Diversity 多様性 Equity 公平さ Inclusion 開放性) は、今後のロータリーにおいて標準となっていくものだと考えます。より一層この考え方を理解し、刈谷RCの「歴史と伝統」にあった刈谷DEIを確立していかねばなりません。

そして、今年度のゴードンR. マッキナリー国際ロータリー会長のテーマCREATE HOPE in the WORLD「世界に希望を生み出そう」、コロナ禍が終わる中、世界各地で紛争が起こる混とんとした世の中において「希望」を生み出すことは大変重要なことだと考えています。刈谷RCにおいては、周年事業を通して刈谷の若い方々に「希望」を与えるような事業を実施したいと思います。また、国際奉仕としてはタイの子供たちの未来に役立つ「希望」となる事業も実施します。

ところで、ロータリー活動の原点は例会だとよく言われます。コロナ禍において例会を中止にしていた他のロータリークラブが会員数を減少させてきたのに対し、刈谷RCは会員数を維持してきました。これは歴代会長が例会をできるように工夫し、実施してきたからだと思っています。今年度も引き続きDEIに沿った魅力ある例会を開催したいと思います。

私は今でもロータリー活動は毎日が勉強だと思っています。今年度も皆様とともにロータリー活動を通して学びを深めていきたいと思っています。

まだまだ若輩者の私ですので、70周年の会長という重責に押しつぶされそうですが、理事メンバーの皆さんと協力して、頑張って務めたいと思います。

会員各位の絶大なるご指導、ご協力をお願いして会長

所信としたいと思います。

2023～2024年度 ゴードンR.マッキナリー  
国際ロータリー会長 テーマ  
CREATE HOPE in the WORLD  
世界に希望を生み出そう

2023～2024年度 酒井法文 第2760地区ガバナー  
地区方針  
培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ!!

2023～2024年度 加藤英樹 刈谷ロータリークラブ会長  
運営方針

1. 創立70周年記念事業として社会奉仕事業の実施
2. 創立70周年記念事業としてグローバル補助金を活用したタイ国際奉仕事業の実施
3. 創立70周年記念事業として会員間の親睦事業の実施
4. 会員間の親睦を図れるような例会の開催
5. DEIを意識した多様性のある会員増強
6. ロータリー財団、米山記念奨学会への寄付協力
7. 青少年交換学生の受け入れ
8. RFF（旧WFF）への参加等を通じたポリオ根絶への貢献
9. マイロータリーの活用
10. マスメディアを活用したロータリーブランドの向上

当年度および次年度合同理事・役員・委員長会議次第

- I 会長挨拶 <会長>
- II 次年度会長挨拶 <次年度会長>
- III 当年度議題  
1. 年次報告書について <幹事>  
2. その他
- IV 次年度議題  
1. 7月のプログラム（案）について  
<次年度クラブ奉仕委員長>  
<次年度プログラム委員長>  
2. 報道関係者との懇談会について  
<次年度公共イメージ向上委員長>  
3. 事業計画（案）について <幹事>  
4. その他
- V 当年度事業報告及び次年度引継ぎ
- VI 会場監督の所見 <会場監督>

